

KANSAI Univ. News

2011年
12月1日
第409号

関西大学通信

The first issue was published on June 19, 1969 and renewed on October 1, 2009.

■特集

キャリアセンターを使いこなそう!

■CAMPUS TOPICS

関大ミューズ防災Day2011 ～広がれ!みんなの安全・安心!～を開催

第3回国際教育セミナーで、読売ジャイアンツのアレックス・ラミレス選手が講演

■「考動」するゼミ・サークル

- 商学部 荒木 孝治 教授
- ベリーダンスサークル「Belly Divas」



THINK×ACT
KANSAI
UNIVERSITY

キャリアセンターでの就職活動相談
(関連記事2・3面参照)



学生広報スタッフ企画

STAND UP!

～関大から日本へメッセージ～

千里山キャンパスで11月3日から6日まで、秋の一大イベントである統一学園祭が開催されました。今年度の学園祭のテーマは「STAND UP!! 関祭!!」。来場者に関大のパワーを感じてもらい、日本に元氣を与えたいというテーマです。今号の学生広報スタッフ企画では、このテーマをキーワードにして、学園祭来場者に日本を元氣にするためのメッセージをもらいました。



企画・編集: 学生広報スタッフ 陽岐亜里紗(社1)、川田大介(社4)、久保田千尋(文3)、島田優(社3)、菅原直亮(情4)、樽井美紀(社3)、野口美保(社4)、藤井美帆(文2)、堀江智子(商4)、松尾友喜(文2)、三好友理(文2)、山口裕也(商2)

荒木ゼミならではの貴重な経験—ランチパック開発をふまえて—

永来 沙織さん・南 瑠璃子さん・小管 彩椰さん・田村 梓さん (商学部3年次生)

Q.ゼミ (研究室) のテーマは？

A. 商品開発のプロセスを学んでいます。今年度は、新商品の開発やビジネスプランの作成をテーマとしています。

Q.具体的な活動内容を教えてください。

A. ランチパックの新商品開発です。山崎製パン株式会社の主力製品である「ランチパック」の新商品の開発やパッケージのデザイン、プロモーションに携わり、企業との産学



集合写真。前列右が荒木教授。

連携活動を行っています。プロモーションとして、オータムキャンパスでは高校生向けのミニ講義やビラの配布を行いました。また、ゼミ生でCMプランを作成し、出演しました。

Q.ゼミ (研究室) の雰囲気を語るとすれば、どんな雰囲気ですか？

A. メリハリのあるところです。荒木ゼミは、とてもアットホームな雰囲気です。個性的な人が多いですが、みんな仲良くゼミに対するやる気がある人ばかりです。積極的にゼミ活動に参加して何事にも挑戦しようとする精神にあふれています。お互いが情報交換し、みんな笑顔でとても元気いっぱいの楽しいゼミです。

Q.このゼミ (研究室) の魅力は何ですか？

A. 貴重な経験ができるこ



「ランチパック」CM撮影の様子

とです。私たちが思う荒木ゼミの一番の魅力は、何よりも商品開発およびプロモーションに携わることができた点です。学園祭では手作りのTシャツを着用し、学外のコンビニでランチパックを販売しました。このような経験は普段の生活では決してできないことであり、とても誇らしく思います。大変なこともありましたが、この経験は必ず人生の糧となります。

考動するクラブ・サークル ● ベリーダンスサークル「Belly Divas」

ベリーダンスで笑顔を与えたい

サブリーダー 梶浦 香織さん (文学部3年次生)

Q.何人でどれくらいの頻度で活動していますか？

A. 私たちBellyDivasは、現在34人で活動しています。日々の基礎練習として普段は週2回、1時間から2時間スタジオを借りて、上級生が下級生に指導する形で練習しています。学園祭などの大きなイベントの前には、授業の空き時間や休日にも集まり、ほぼ毎日練習すること

もあります。1つの曲に出るメンバーは5人程度から20人以上とさまざま、各グループで集まり練習することも多いです。

Q.主な活動内容について教えてください。

A. 地域のお祭りやダンスイベントを中心に活動しています。吹田市で行われる吹田祭りや関大のミスコンテストなど、さまざまなジャンルのイベントで踊っています。最近では、10月30日に行われた大阪マラソンに「盛り上げ隊」として参加しました。また、ボランティア活動としてチャリティーイベントへの参加や、毎年恒例となった老人ホームへの慰問なども行います。



Belly Divasメンバー



新歓イベントの様子。左から3番目が梶浦香織さん。

魅力と踊りに対する健全な理解を広めるとともに、協調性や礼儀正しさを大切にすることを心がけています。常に感謝の気持ちを忘れず、多くの人に笑顔を与える存在になりたいと思います。活動しています。また、1つの舞台でより良い演舞ができるように努力を惜しまないことをモットーに、日々の練習に励んでいます。

Q.活動にあたって心がけていることやポリシーは何ですか？

A. 私たちはベリーダンスの

『関西大学通信』が2012年1月からリニューアル

2009年10月に、『関西大学通信』を大幅改訂してから1年が経過し、学生アンケートを実施するなど『関西大学通信』の点検を行いました。その結果、判明した問題点や課題について検討を重ね、より学生のみなさんに手に取ってもらえるような広報誌にするため、1月から以下のとおりリニューアルすることになりました。

『関西大学通信』リニューアル版について

発行回数：月1回／年9回（1月・3月・4月・5月・6月・7月・10月・11月・12月）

ページ数：各号12ページ

冊子形式：A4変型判

関西大学通信



リニューアル第1号の1月号は、1月12日（木）発行予定です。事務室の前など学内各所の専用ラックで配布しますので、ぜひ手に取ってください。

薬物に関する意識調査の集計結果報告書を公表

関西四大学（関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学）は今年4月新生を対象に、薬物に関する意識調査を実施。合計20,432人から得た回答を「関西四大学『薬物に関する意識調査』集計結果報告書」としてまとめ、11月9日に公表した。

関西四大学は2009年3月に薬物乱用防止に関する共同声明を発表。具体策として、四大学共同のアクションプランを企画し、「委員会の開催・設置」「教育・調査活動」「広報活動」を柱に、各大学において啓発行事などさまざまな取り組みを行っている。

関西四大学は、この調査結果を基に慎重に検討を加え、引き続き薬物乱用防止のための教育・啓発活動を展開していく。

関大ミュージズ防災 Day2011 ～広がれ！みんなの安全・安心！～を開催

11月9日、高槻ミュージズキャンパスにおいて、学生・生徒・児童と教職員、児童図書館などを利用中の一般市民を対象にした地震避難訓練「関大ミュージズ防災 Day2011 ～広がれ！みんなの安全・安心！～」を実施した。



10階からはしご車にて救出された学生

訓練では、授業中に高槻有馬構造線活断層を震源地とするマグニチュード7.3の巨大地震が発生し、高槻ミュージズキャンパス西館8階のリフレッシュコーナーから出火したと想定。初期消火、避難誘導、安否確認、救護・集団救護などの訓練を行ったほか、高槻市消防本部の協力によるタンク車を用いた放水訓練や、10階空中広場からはしご車による救出訓練、レスキュー隊によるロープを使った降下訓練などを行った。また、訓練終了後、高槻市消防局の起震車による地震体験や、社会安全学部生のレクチャーによる水消火器の体験コーナーを設け、参加した生徒・学生・市民らは真剣な様子で訓練に臨んでいた。

高槻ミュージズキャンパスでは、今後も災害時の緊急避難場所としての役割を担うべく、定期的に避難訓練を実施していく予定だ。



第3回国際教育セミナーで、読売ジャイアンツのアレックス・ラミレス選手が講演

千里山キャンパスで11月2日、国際部が第3回国際教育セミナーとして、読売ジャイアンツのアレックス・ラミレス選手による講演会「異国の地で生き残り、成功する秘訣！」を開催した。

講演会で、ベネズエラ出身であるラミレス選手は、ドミニカ共和国・アメリカ・日本と、多くの国でプレーしたときに苦労したエピソードを紹介し、異国の地で成功するための秘訣を「それぞれの国のスタイルを受け入れることによって結果が出てくる。それがきっかけとなり

すべてがうまく回り始める」と語った。

また、これから社会に出ていく関大生に対して、「人生は決断をすることで成り立っている。自分のことだけでなく、周りの人のことも考えるとともに、常にポジティブな気持ちを持って決断してほしい。自分の未来がどうなるかは自分次第なので、将来の目標に向かって一生懸命努力してほしい」と力強いメッセージを伝えた。



総合情報学部の広兼教授ゼミが高槻市の小学校で授業

10月19日に総合情報学部・広兼道幸教授ゼミの学生18人が、高槻市立赤大路小学校の5年生74人を対象に、ロボットを使った論理的な思考を鍛える授業を行った。

この授業は、LEGO社が開発している「LEGO MINDSTORMS」というロボットを用いて小学校で授業を行う「小学校プロジェクト」の一環として行われたもの。広兼教授のゼミでは阿武山小学校の協力を得て2007年からプロジェクトをスタート。5年目となる今年は9月2・5日に阿武山小学校で実施したほか、8月30・31日に赤大路小学校でも授業を行った。

今回の授業は、限られた枚数のカードを格子状の道に設置して、ロボットをスタートからゴールへ導くという内容。使用したロボットは配置されたカードの色を判別し、色によって方向を変えて進む。きちんとロボットをゴールへ到着させるには論理的な考え方が必要となる。

学生たちが熱心に教える中、子どもたちはお互い協力しながら授業に取り組んだ。



センサーをテーマに授業を行うゼミ生の松岡卓平さん(3年次生)

受賞

商学部の北野修平さんが全国マンドリン独奏コンクールで2位

商学部4年次生の北野修平さんが、「マンドリンのまち前橋 朔太郎音楽祭2011」の独奏コンクールで2位を受賞した。

小、中学校は運動ばかりしていた北野さん。高校の時、ぜんそくで運動を一時中断せざるを得なくなり、たまたま友だちに誘われてマンドリンクラブに入部した。マンドリンの合奏の楽しさに魅了され、大学でもマンドリンクラブでコンサートマスターを務めながら、個人で独奏の先生につき腕を磨いてきた。初心者にはとっつきやすい楽器だが、上達が難しいマンドリン。去年のコンクールでは、1次のテープ審査で落選してしまっていたが、今年は自由曲に憧れの桑原康雄先生作曲の『無窮動』を選んだ。2位に選ばれた時は驚いて、思わず声が出て観衆に笑われたとはにかむ北野さん。火、木、土はクラブの定期演奏会の練習。月、水、金、日はコンクールの練習と「時間のやりくりがとても大変でしたが、クラブのみんなとの最後の定期演奏会もどうしても出たかったので頑張りました」と話す。「続けてきて本当に良かった。今後もうずっと音楽を続けていきたい」と目を輝かせた。

関西大学マンドリンクラブ 第51回定期演奏会

日時：12月3日(土)
開場 17:30 / 開演 18:00
場所：吹田メイシアター 大ホール
(阪急千里線吹田駅前
JR吹田駅より西へ徒歩10分)
曲目：パイレーツ・オブ・カリビアン、
交響詩フィンランディアなど
入場無料



マンドリン独奏コンクールで2位となった北野さん

商学部の中川貴恵さんが初等部で国際理解(開発教育)の授業を開催

商学部の長谷川伸准教授ゼミ生の中川貴恵さん(3年次生)が、11月7日、関西大学初等部3年生の1クラスに、「児童労働」に焦点をあてた国際理解(開発教育)の授業を行った。身近なチョコレートが、実はアフリカの同年代の子どもが収穫したカカオで作られている、という現実をまず「知ってもらう」ことを目的にした授業で、子どもたちは、真剣に考え活発に意見を述べていた。

高校時代に国際理解の授業を受けた経験から、アフリカに物資を送るなどのボランティア活動をしていた中川さん。先進国の利益追求のしわ寄せが、発展途上国に向かうことに疑問を持つなか、長谷川准教授に「ただ物資を送ることが本当に現地のためになるのか」と問われ衝撃を受けた。より深く理解するには「知る」「知らせる」が必要だと考え、開発教育に熱心な先生が初等部にいると知り、今回の授業を行うことになった。

「子どもたちが集中して授業を受けてくれて感謝しました。予想外の回答が返ってきて焦る時もありましたが、児童労働の問題を考えるきっかけになれば嬉しい」と話した。将来は「教育」に携わる仕事に就きたいと抱負を語った。



児童労働問題をテーマに授業を行う中川さん

「いざ都大路へ！」関大北陽高校が全国高校駅伝の出場権を獲得

11月3日、男子第62回全国高等学校駅伝競走大会大阪府予選が、淀川右岸河川敷コースで開催され、関西大学北陽高等学校の陸上競技部が2時間11分42秒のタイムで逆転優勝し、3年連続で全国大会への出場権を獲得した。

大会前の予想では、北陽高校、興国高校、清風高校の3強のうち、興国高校がやや有利とされていた。予選本番、北陽高校は1区から3区まで順調に首位をキープするものの、4区で全国トップクラスの選手を擁する興国高校に逆転を許す。しかし、6区で区間賞の快走により順位を逆転し、最終7区では2位の興国高校に1分以上の差をつけ、見事逆転優勝を果たした。

全国大会は、12月25日(日)12時30分、京都市西京極陸上競技場をスタートし、都大路を駆け抜けるコースになっている。必死で頑張る選手を、是非沿道から応援していただきたい。(北陽事務室)



KUカレンダー12/1-15

日程	イベント・行事名	主対象	問い合わせ先
1日(木)	柳田邦男客員教授による講演会	学生・教職員・一般	学長課
3日(土)	第2回関西大学3研究所合同シンポジウム 第2回復旦大学・関西大学経済フォーラム	学生・教職員・一般	研究所事務室
5日(月)	法学研究所 第45回シンポジウム	学生・教職員・一般	研究所事務室
6日(火)	西堀利客員教授による講演会	学生・教職員・一般	経商オフィス
7日(水)	猪口邦子客員教授による講演会	学生・教職員・一般	会計専門職大学院
	経済・政治研究所 第194回産業セミナー	学生・教職員・一般	研究所事務室
	政策創造学部 学術講演会	学生・教職員・一般	政外オフィス
9日(金)	文学部 学術講演会	学生・教職員・一般	法文オフィス
	教育GP 第5回教育の国際化講演会 2011年度秋季人権啓発行事	学生・教職員・一般	GP支援グループ 学長課
10日(土)	法学研究所 第46回シンポジウム	学生・教職員・一般	研究所事務室
	文化交渉学教育研究拠点(ICIS) 第4回次世代国際フォーラム(～11日)	学生・教職員・一般	G-COE拠点事務室
12日(月)	先端科学技術推進機構 学術フロンティア講演会	学生・教職員・一般	先端科学技術推進機構
14日(水)	政策創造学部 学術講演会	学生・教職員・一般	政外オフィス
	総合情報学部 講演会	学生・教職員・一般	総合情報学部

イベント・行事については、予告なく変更される場合があります。また、今後追加・中止となるイベント・行事もあります。詳細・最新情報については、本学ウェブサイトならびに問い合わせ先のウェブサイトなどで必ず確認してください。